

「第22回日本ストレスマネジメント学会」にてランチョンセミナーを開催します

公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターは、2024年8月24日（土）・25日（日）に広島県で開催される「第22回日本ストレスマネジメント学会」にて山本晴義先生（独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院勤労者メンタルヘルスセンター・センター長）を演者としてお迎えし、「メールカウンセリングによる心のケア」をテーマにランチョンセミナーを開催します。

近年のITの進歩は著しく、コミュニケーション手段としてメールが広く普及しました。メンタルヘルス支援においても、相談機関の利用が難しい方や、誰にも相談出来ず悩んでいる方などへの支援に、メール相談が利用されています。

当法人のストレス科学研究所（所長：下光輝一）では、独立行政法人労働者健康安全機構横浜労災病院で行われている「勤労者 心のメール相談」の実際の相談事例を使用し、電子メールを媒体とした非対面カウンセリングにおけるコミュニケーションの特徴とその効果や作用機序について検討することを目的として同病院と共同研究を行っております。（研究課題名：「勤労者 心のメール相談」における心的不調回復モデルに関する研究）多様な分野において、多くの方々のメンタルヘルス向上の予防的な支援として、メール相談の価値や利用方法を皆様と検討できましたらと思います。

【セミナー概要】

学会名：第22回日本ストレスマネジメント学会 (<https://sites.google.com/view/jssm2024>)

開催日時：2024年8月24日（土）12:30~13:30

会場：比治山大学3号館（広島県広島市）

テーマ：メールカウンセリングによる心のケア

演者：山本晴義先生（横浜労災病院勤労者メンタルヘルスセンター・センター長）

（演者略歴）

1972年東北大学医学部卒業後、東北大学心療内科助手、梅田病院院長、横浜労災病院診療内科部長を経て、2001年より現職。医学博士、日本医師会認定産業医。専門は心身医学、産業医学、健康教育学。

「勤労者心のメール相談」において、累計18万件超の相談にお一人で回答してこられました。当法人開催の「メール相談メンタルサポーター養成講座」において後進の育成にもご尽力いただいております。



【本件問合せ先】

公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター ストレス科学研究所 Mail:info-stress@phrf.jp